

# コアジサシ

*Sterna albifrons* Pallas

チドリ目カモメ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

## 選定理由

県内の安定した繁殖地は1箇所のみ。

## 形態

全長約28cm。翼開長50～55cm。夏羽では頭部、過眼線が黒く、背、翼上面は青灰色。尾と下面は白色。嘴は黄色。足はオレンジ色。

## 国内分布

本州以南の海岸、河川、湖沼に夏鳥として渡来、集団でコロニーを作って繁殖する。

## 県内分布

かつては金沢港、大野川周辺、河北潟にも繁殖地があったが消滅。現在は手取川のみとなっている。渡り途中のものは県内の河川、湖沼、内湾などで観察できる。

## 生態

4月中旬頃、日本に渡来する夏鳥。沿岸や河川、湖沼で小魚を捕る。県内での繁殖期は5～7月、河川の中州や埋立地などに集団で繁殖し、地上に浅いくぼみを掘って2～3卵を産む。抱卵期間、育雛期間はともに約3週間。

## 生息地の条件

砂浜海岸、河川の中州、河原、埋立地などの広い砂れき地。

## 生存の危機

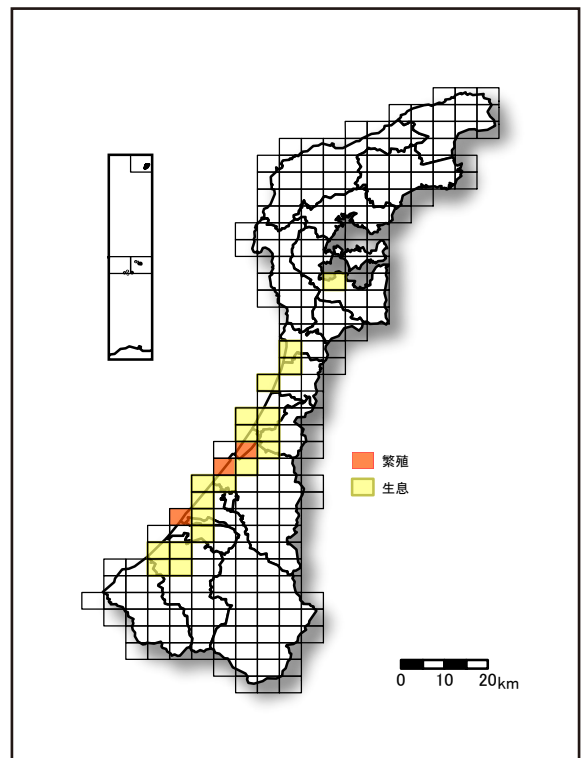
四輪駆動車やオートバイなどによる繁殖地の攪乱、釣り人等による巣卵の破壊、カラス、チョウゲンボウなどによる捕食。(A, C)

## 特記事項

石川県希少野生動植物種(2007年)。

## 参考文献

林宏、岡田徹 1992 わが国におけるコアジサシ *Sterna albifrons* の繁殖状況. Strix11.



県内の分布